



釧路文学館だより

6月号

2020年6月2日発行 第13号

※新型コロナウイルスの影響により、掲載している内容が変更となる場合があります。
最新情報につきましては図書館のホームページ【<http://kushirolibrary.jp/>】をご覧ください。

企画展

「新聞記者・石川啄木」 7/26（日）まで開催！

明治41年1月に来釧し、釧路新聞の三面主任として
健筆を振るった石川啄木。

本展では執筆記事をはじめ、釧路で生まれた短歌や
啄木に影響を与えた人々にまつわる資料をご紹介します。



～企画展関連イベントのお知らせ～

企画展「新聞記者・石川啄木」開催に伴い、
7月5日（日）7F多目的ホールにて関連イベントを開催致します。

- 13：00～13：20 『マンスリー朗読会』
朗読：のろ紀子（ジスイズ朗読会）
作品：寺山修司『啄木を読む—思想への望郷文学篇』
- 13：30～15：00 公開対談『新聞記者としての石川啄木』
対談者：北畠立朴（啄木研究者・釧路啄木会会長）
小田島本有（文学研究者・釧路工業高等専門学校教授）
内容：北海道漂白時代に新聞記者として働いていた啄木は上京後、朝日新聞社にも籍を置いていました。新聞記者としての評価や、新聞社勤務が啄木にもたらした意味について語ります。「啄木の76日間」に続く、北畠立朴氏・小田島本有氏による公開対談第二弾です。

お知らせ

現在、釧路文学館では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため換気を実施しています。皆様のご迷惑にならないよう配慮してまいります。窓の開閉をさせていただく場合がございます。予めご了承ください。皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。